

## 企業人事部門のための

# 確定拠出年金ハンドブック

JPアクチュアリーコンサルティング（株）

『企業人事部門のための確定拠出年金ハンドブック』を2月28日に発刊しました。2016年の確定拠出年金法の改正により2017年1月から現役世代の誰もが個人型確定拠出年金に加入できることとなりました。今後は社員の方々からの加入申出が増えていくことが見込まれますが、本書では、確定拠出年金の仕組み、法改正の内容や個人型確定拠出年金拡充に伴う企業の事務手続き等について、企業の人事部門担当者が知っておくべき事項を整理するとともに、報酬制度としての確定拠出年金の導入や見直し策など、企業としての対応策にポイントを絞って解説しています。

――以下の様な問題に――

- 個人型および企業型確定拠出年金の仕組みを知りたい
- 2016年確定拠出年金法の改正内容を把握しておきたい
- 社員が個人型確定拠出年金に加入希望した際の企業事務を知りたい
- 個人型確定拠出年金の拡充に伴い企業型確定拠出年金も含めて制度の再構築を図りたい
- 運営管理機関の選び方や評価のポイントを知りたい

など

ぜひ一度、お手に取ってご覧ください。

### 目次

- 第1章：2016年法改正の内容
- 第2章：確定拠出年金の仕組み
- 第3章：確定拠出年金の税制
- 第4章：運営管理機関選定のポイント
- 第5章：個人型DCにおける企業の手続き
- 第6章：個人型DC拡充への企業の対応策

<出版元：ポプラ社>

<定価：1,080円(税込)>

※本書は大手書店又はオンラインショップなどでお買い求めいただけます  
(2017年2月28日発刊)



### 執筆者紹介

#### 黒田 英樹（代表取締役 年金数理人・日本アクチュアリー会正会員）

JPアクチュアリーコンサルティング株式会社 代表取締役  
年金数理人・日本アクチュアリー会正会員

1985年 慶應義塾大学理工学部数理科学科を卒業後、大和銀行に入社。年金信託部において適格退職年金・厚生年金基金の数理業務を担当。その後、プライスウォーターハウス・クーパーズにて、年金コンサルティング、M&Aアドバイザー業務等に従事。2000年12月より現職。

#### 田村 薫（取締役 コンサルタント）

2000年、カナダのMcGill大学国際政治学科卒業後、ワトソンワイアット（※）ペネフィットチームにて、退職金・年金コンサルティング業務を担当。その後、コーンズアンドカンパニー、ウィリスジャパン（※）にて、エンployeeペネフィットプラクティスの責任者として国内外企業の福利厚生制度の設計や導入、統合等のコンサルティングに従事。2008年8月より現職。

※統合してウィリス・タワーワトソンに改称